



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日

上場会社名 サンセイ株式会社
コード番号 6307 URL <https://sansei-group.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
定時株主総会開催予定日 2025年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月30日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 小嶋 敦
(氏名) 西村 直樹 TEL 06-6395-2231
配当支払開始予定日 2025年6月30日

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	5,781	2.6	454	8.2	455	7.8	346	6.0
2024年3月期	5,637	5.4	420	△7.1	422	△9.3	326	△6.9

(注) 包括利益 2025年3月期 319百万円 (△7.3%) 2024年3月期 345百万円 (△2.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	44.52	—	7.6	6.9	7.9
2024年3月期	42.00	—	7.5	6.3	7.5

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	6,402	4,677	73.1	601.83
2024年3月期	6,841	4,473	65.4	575.67

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,677百万円 2024年3月期 4,473百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△465	16	△135	1,083
2024年3月期	121	△82	△133	1,668

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	116	35.7	2.7
2025年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	116	33.7	2.5
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		38.9	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,300	5.0	70	—	70	—	50	—	6.43
通期	5,300	△8.3	400	△11.9	400	△12.1	300	△13.3	38.60

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 11「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	8,987,700 株	2024年3月期	8,987,700 株
2025年3月期	1,215,875 株	2024年3月期	1,215,875 株
2025年3月期	7,771,825 株	2024年3月期	7,771,825 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	5,301	2.4	302	△8.7	390	11.5	323	16.4
2024年3月期	5,177	4.4	331	△24.5	350	△18.6	277	△14.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	41.62	—
2024年3月期	35.75	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	6,097	4,461	73.2	574.08
2024年3月期	6,572	4,280	65.1	550.82

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,461百万円 2024年3月期 4,280百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	14
(重要な後発事象の注記)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境を中心に回復基調の維持が見受けられたものの、世界各国の金融引締めや地政学的リスク等の懸念から、先行き不透明な状況となりました。

当社グループの係わる建設業界におきましては、政府・民間ともに建設投資は堅調を維持しているものの、原材料価格の高止まりや慢性的な人手不足等の影響により引続き厳しい事業環境となりました。

このような状況のもと、当社グループの当連結会計年度の業績につきましては、受注高5,709百万円（前年同期比4.3%増）、売上高5,781百万円（前年同期比2.6%増）となりました。

利益面につきましては、営業利益454百万円（前年同期比8.2%増）、経常利益455百万円（前年同期比7.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益346百万円（前年同期比6.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①ゴンドラ・舞台

当セグメントにおきましては、受注高3,913百万円（前年同期比13.3%増）、売上高4,040百万円（前年同期比10.5%増）、セグメント利益340百万円（前年同期比52.8%増）となりました。

②海洋関連

当セグメントにおきましては、受注高1,795百万円（前年同期比9.2%減）、売上高1,740百万円（前年同期比11.8%減）、セグメント利益464百万円（前年同期比11.6%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は6,402百万円となり、前連結会計年度末の6,841百万円から438百万円の減少となりました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が増加したものの現金及び預金が減少したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は1,724百万円となり、前連結会計年度末の2,367百万円から642百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は4,677百万円となり、前連結会計年度末の4,473百万円から203百万円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は73.1%となり、前連結会計年度末の65.4%から7.7ポイント上昇しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて585百万円減少し、当連結会計年度末は1,083百万円になりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、465百万円（前年同期は121百万円の獲得）となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益が502百万円となりましたが、売上債権の増加額が322百万円並びに仕入債務の減少額が686百万円となったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、16百万円（前年同期は82百万円の使用）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が151百万円となりましたが、投資有価証券の売却による収入が66百万円並びに投資有価証券の償還による収入が100百万円となったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、135百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

これは主に、配当金の支払額が116百万円となったこと等によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、今後のわが国経済は、引続き緩やかな回復基調が期待されるものの、米国に端を発する経済不安や地政学リスク等、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況のもと当社グループは、技術力の継承、若手人材の確保および定着に取り組み、各種設備の更新を実施し、経営基盤の強化に努めてまいります。

ゴンドラ・舞台部門では、各種設備の更新とともに技術開発に取り組み、主力事業としてさらなる競争力の強化に努めてまいります。

海洋関連部門では、各種設備の更新を行い、安定的な受注獲得を目指してまいります。

次期（通期）の連結業績予想につきましては、売上高5,300百万円、営業利益400百万円、経常利益400百万円、親会社株主に帰属する当期純利益300百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（第5編及び第6編を除く）」（昭和51年大蔵省令第28号）に基づいて作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,670,067	1,084,811
受取手形、売掛金及び契約資産	1,925,811	2,281,684
仕掛品	29,532	42,156
原材料及び貯蔵品	27,677	24,097
その他	39,730	38,322
貸倒引当金	△2,150	△823
流動資産合計	3,690,668	3,470,248
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	308,581	303,029
機械装置及び運搬具（純額）	111,379	94,039
工具、器具及び備品（純額）	54,403	87,690
土地	1,837,872	1,837,872
建設仮勘定	49,164	81,056
その他（純額）	0	24,100
有形固定資産合計	2,361,400	2,427,789
無形固定資産	30,188	29,984
投資その他の資産		
投資有価証券	156,790	—
繰延税金資産	107,089	112,960
保険積立金	395,879	251,380
その他	99,116	109,813
投資その他の資産合計	758,875	474,154
固定資産合計	3,150,465	2,931,928
資産合計	6,841,134	6,402,176

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	949,835	249,461
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	118,670	210,339
未払法人税等	37,938	110,651
賞与引当金	121,996	128,846
役員賞与引当金	6,570	13,200
工事損失引当金	227,999	199,178
その他	289,676	305,062
流動負債合計	1,782,686	1,246,740
固定負債		
長期借入金	225,162	114,823
退職給付に係る負債	287,783	314,866
その他	71,524	48,404
固定負債合計	584,469	478,094
負債合計	2,367,155	1,724,834
純資産の部		
株主資本		
資本金	890,437	890,437
資本剰余金	104,015	104,015
利益剰余金	3,872,053	4,101,478
自己株式	△418,589	△418,589
株主資本合計	4,447,916	4,677,342
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,061	—
その他の包括利益累計額合計	26,061	—
純資産合計	4,473,978	4,677,342
負債純資産合計	6,841,134	6,402,176

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	5,637,362	5,781,584
売上原価	4,338,511	4,427,879
売上総利益	1,298,851	1,353,705
販売費及び一般管理費	878,166	898,722
営業利益	420,685	454,982
営業外収益		
受取利息	162	187
受取配当金	1,368	1,836
受取保険金	848	7,237
固定資産売却益	25	2,108
補助金収入	1,000	—
その他	3,984	4,292
営業外収益合計	7,388	15,663
営業外費用		
支払利息	4,147	5,394
保険解約損	—	8,148
その他	1,885	2,014
営業外費用合計	6,032	15,556
経常利益	422,040	455,089
特別利益		
投資有価証券売却益	—	47,169
特別利益合計	—	47,169
税金等調整前当期純利益	422,040	502,259
法人税、住民税及び事業税	106,024	151,343
法人税等調整額	△10,388	4,911
法人税等合計	95,636	156,255
当期純利益	326,404	346,003
親会社株主に帰属する当期純利益	326,404	346,003

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	326,404	346,003
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,635	△26,061
その他の包括利益合計	18,635	△26,061
包括利益	345,039	319,941
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	345,039	319,941
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	890,437	104,015	3,654,453	△418,589	4,230,317
当期変動額					
剰余金の配当			△108,805		△108,805
親会社株主に帰属する当期純利益			326,404		326,404
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	217,599	△0	217,598
当期末残高	890,437	104,015	3,872,053	△418,589	4,447,916

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	7,426	7,426	4,237,744
当期変動額			
剰余金の配当			△108,805
親会社株主に帰属する当期純利益			326,404
自己株式の取得			△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	18,635	18,635	18,635
当期変動額合計	18,635	18,635	236,234
当期末残高	26,061	26,061	4,473,978

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	890,437	104,015	3,872,053	△418,589	4,447,916
当期変動額					
剰余金の配当			△116,577		△116,577
親会社株主に帰属する当期純利益			346,003		346,003
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	229,425	—	229,425
当期末残高	890,437	104,015	4,101,478	△418,589	4,677,342

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	26,061	26,061	4,473,978
当期変動額			
剰余金の配当			△116,577
親会社株主に帰属する当期純利益			346,003
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△26,061	△26,061	△26,061
当期変動額合計	△26,061	△26,061	203,364
当期末残高	—	—	4,677,342

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	422,040	502,259
減価償却費	71,386	88,141
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△37,495	△28,821
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△46,769
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	739	27,083
受取利息及び受取配当金	△1,530	△2,024
支払利息	4,147	5,394
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△25	△1,524
売上債権の増減額 (△は増加)	△430,021	△322,946
棚卸資産の増減額 (△は増加)	24,396	△9,044
仕入債務の増減額 (△は減少)	310,137	△686,751
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△2,877	△40,714
その他	△60,090	133,859
小計	300,810	△381,859
利息及び配当金の受取額	2,311	2,470
利息の支払額	△4,121	△5,408
法人税等の支払額	△178,480	△81,177
法人税等の還付額	671	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	121,191	△465,975
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△82,818	△151,902
有形固定資産の売却による収入	25	1,669
有形固定資産の除却による支出	△0	△145
投資有価証券の売却による収入	—	66,519
投資有価証券の償還による収入	—	100,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△82,793	16,142
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	20,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△44,475	△118,670
配当金の支払額	△108,799	△116,543
その他	△0	△199
財務活動によるキャッシュ・フロー	△133,275	△135,412
現金及び現金同等物に係る換算差額	88	△9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△94,788	△585,255
現金及び現金同等物の期首残高	1,763,455	1,668,667
現金及び現金同等物の期末残高	1,668,667	1,083,411

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社及び下関工場に生産・販売体制を基礎とした製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「ゴンドラ・舞台」及び「海洋関連」の2つを報告セグメントとしております。

「ゴンドラ・舞台」は、窓拭き用ゴンドラ他類似製品、舞台装置の設計・製造販売・据付及び納入製品の保守修理事業並びに仮設ゴンドラレンタル事業、これらの付帯事業を展開しております。「海洋関連」は、船舶修理、魚礁・浮体式灯標の製作及び船員宿泊事業を展開しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ゴンドラ・ 舞台	海洋関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,658,107	1,973,705	5,631,812	5,550	5,637,362
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	9,306	9,306
計	3,658,107	1,973,705	5,631,812	14,856	5,646,669
セグメント利益又は損失(△)	222,714	525,174	747,888	△1,272	746,616
セグメント資産	2,982,567	1,467,639	4,450,207	7,272	4,457,479
その他の項目					
減価償却費	26,086	44,055	70,142	3	70,145
有形固定資産の増加額	74,151	10,800	84,952	2	84,954

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械の製造販売及びビル管理事業等を含んでおります。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ゴンドラ・ 舞台	海洋関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,040,697	1,740,887	5,781,584	—	5,781,584
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	9,268	9,268
計	4,040,697	1,740,887	5,781,584	9,268	5,790,852
セグメント利益	340,232	464,149	804,381	908	805,290
セグメント資産	3,573,891	1,366,630	4,940,522	2,412	4,942,935
その他の項目					
減価償却費	35,568	51,403	86,972	—	86,972
有形固定資産の増加額	72,044	83,251	155,296	—	155,296

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械の製造販売及びビル管理事業等を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,631,812	5,781,584
「その他」の区分の売上高	14,856	9,268
セグメント間取引消去	△9,306	△9,268
連結財務諸表の売上高	5,637,362	5,781,584

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	747,888	804,381
「その他」の区分の利益又は損失（△）	△1,272	908
全社費用（注）	△325,931	△350,307
連結財務諸表の営業利益	420,685	454,982

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,450,207	4,940,522
「その他」の区分の資産	7,272	2,412
全社資産（注1）	2,451,627	1,572,666
その他の調整額（注2）	△67,973	△113,424
連結財務諸表の資産合計	6,841,134	6,402,176

(注1) 全社資産は、主に管理部門に係る資産であります。

(注2) その他の調整額は、セグメント間の債権債務の消去額であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	70,142	86,972	3	—	1,240	1,169	71,386	88,141
有形固定資産の増加額	84,952	155,296	2	—	—	—	84,954	155,296

(1株当たり情報の注記)

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
1株当たり純資産額	575.67円	1株当たり純資産額	601.83円
1株当たり当期純利益	42.00円	1株当たり当期純利益	44.52円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	326,404	346,003
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	326,404	346,003
普通株式の期中平均株式数 (株)	7,771,825	7,771,825

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	4,473,978	4,677,342
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	4,473,978	4,677,342
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末 の普通株式の数 (株)	7,771,825	7,771,825

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。